

<演習で学ぶ>

危機発生時のメディアトレーニング実践講座

■日 時■ 2015年 9月1日(火) 13:30~17:00

■会 場■ 企業研究会セミナールーム(東京・麹町)

■講 師■ 株式会社プラスナコミュニケーションズ 代表取締役 西岡 佐知子 氏

【講師紹介】航空会社勤務を経て、約10年にわたってフリーアナウンサーとして活動。2000年に米国にてMBAを取得後、外資系広告代理店のストラテジック・プランナーとして企業やブランドのマーケティングコミュニケーションの戦略策定や企画を担当。その後、外資系コミュニケーション・コンサルティング・ファームのディレクターとして、広報、M&Aコミュニケーション、イシューおよび危機管理広報に関する戦略策定から実行支援に携わる。2011年に(株)プラスナコミュニケーションズ設立。企業、非営利団体、政府系機関等に向けてマーケティングと広報を中心としたコミュニケーションのコンサルティングや実行支援のサービスを提供する他、経営陣やスークスパーソン向けのメディアトレーニングや、広報に関するセミナーでの講演多数。一橋大学 非常勤講師も務める。

◆ 開催にあたって

危機発生時における企業のメディア対応は、想像以上に社会の企業に対する評価を左右し、その後の企業活動に大きな影響を与えます。実際、メディア対応により、予期せぬ社会からの批判や信頼の崩壊につながってしまった企業の例も後を絶ちません。危機時には、経営陣はもちろんのこと、メディアの第一の窓口となる広報担当者、状況によっては事業部の責任者もメディア対応を求められる可能性があります。よって、危機発生時のスークスパーソンになりうるすべての方にとって、備えとしての知識やトレーニングは欠かせません。

本セミナーでは、危機発生時のメディア対応について、シナリオに基づいた臨場感あふれる演習にご参加いただけます。模擬の記者会見での受講者の受け答えを撮影し、それを見ながら講師よりアドバイスを行うメディアトレーニング形式を取り入れることで、基本スキルの習得を重視したセミナーとなっています。

《プログラム詳細は裏面をご覧ください》

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者をご出席できない場合には、代理の方のご出席をお願い申し上げます。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますことでもありますので、ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：倉島 E-mail: kurashima@bri.or.jp
〒102-0083
東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F
TEL 03-5215-3515 FAX 03-5215-0951

*お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局行 **FAX 03-5215-0951**

*当会ホームページ(<http://www.bri.or.jp>)からもお申込みいただけます。
*FAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

151374 - 0404	※	2015.9.1
[申込書] 危機発生時のメディアトレーニング実践講座		
会社名	フリガナ	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職
Eメール		
課題・質問		

<演習で学ぶ>

危機発生時のメディアトレーニング実践講座

9月1日(火)

● プログラム ●

13:30

1. メディア対応の基本

(1) 危機発生時に企業が求められること

- ・ 危機発生時に求められる企業の責任
- ・ 社会の視点とメディアの視点
- ・ 危機対応の成否をにぎる初動のあり方
- ・ 平時からの準備と収束後に必要なこと

(2) 危機発生時のメッセージ

- ・ メディア対応に向けて準備すべき資料
- ・ 危機管理広報おけるキーメッセージの考え方
- ・ 「伝えるべきこと」と「伝えるべきでないこと」

(3) 記者会見での対応について理解しておくべきポイント

- ・ 危機発生時の記者会見とは
- ・ スポークスパーソンの選定（経営陣の登壇に関する判断等）
- ・ スポークスパーソンと進行係の心得
- ・ 質問のハンドリングにおける留意点
- ・ 避けるべき非言語要素（服装、表情、ジェスチャーなど）

2. メディアトレーニングの実践

(1) 【演習】メディアトレーニング

架空の危機対応シナリオに基づき、受講者の方々に模擬会見を体験いただくメディアトレーニングの演習を行います。

(2) レビュー

演習時に撮影した模擬会見を見ながら、改善すべき点について講師よりアドバイスをを行います。また、アドバイスを通じて前半の講義ポイントを再確認し、危機発生時のメディア対応の基本スキルの習得を目指します。

17:00

※ご受講に当たり以下のアンケートをお願いいたしております。

HPからのお申し込みの場合は、恐れ入りますが備考欄に以下をご記入くださいますようお願いいたします。

- 1) ご担当、役割
- 2) 課題、悩み、解決したいこと